

概要版

高砂市総合計画  
2021 ▶ 2030

後期基本計画  
2026 ▶ 2030

第5次

# 高砂市 総合計画

〈後期基本計画〉

暮らしイキイキ 未来ワクワク

笑顔と思いやり育むまち 高砂

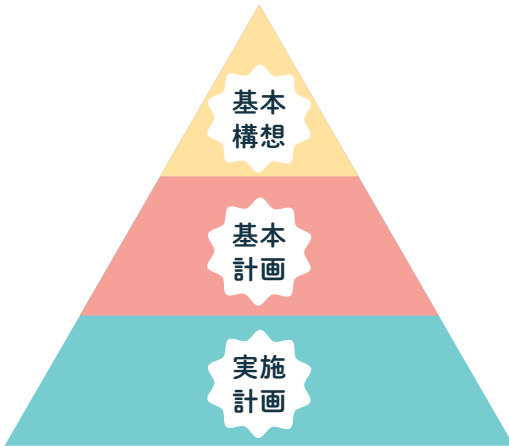
SDGs で共に夢を描こう



# 第5次高砂市総合計画



そもそも、第5次高砂市総合計画とはなんですか？



第5次高砂市総合計画とは、高砂市をより住みやすいまちにするために、市が今後10年間で取組む内容をまとめた、まちづくりの基本となる計画です。「基本構想」「基本計画」「実施計画」でできています。

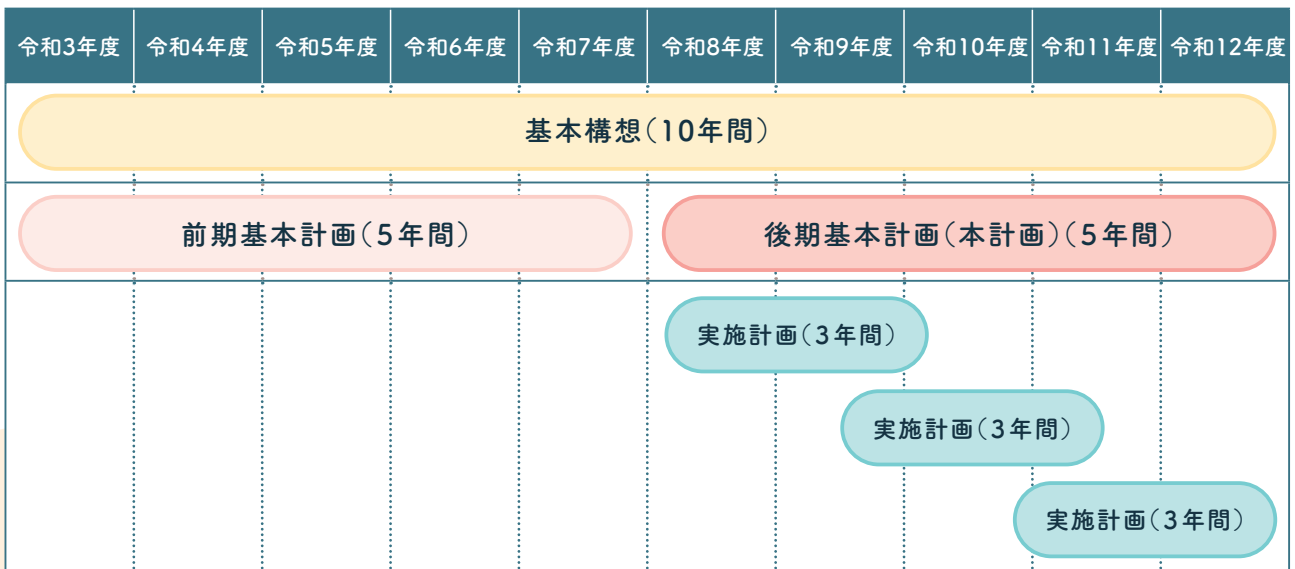


第5次高砂市総合計画はいつから始まりますか？

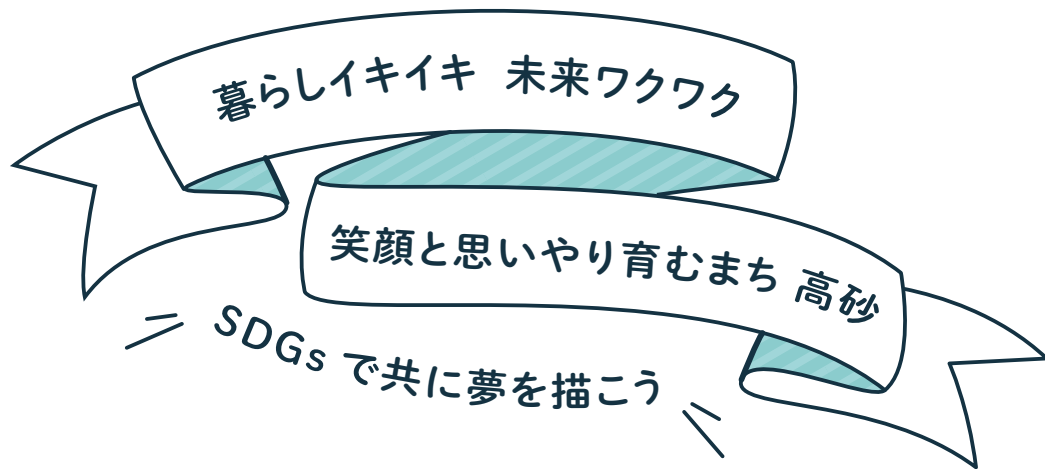
基本構想の計画期間は、2021(令和3)年度から2030(令和12)年度までの10年間です。後期基本計画が2026(令和8)年度から始まります。



もう始まっていたんですね！2026(令和8)年度から、内容が変わるんですね！



## 目指すまちの将来像



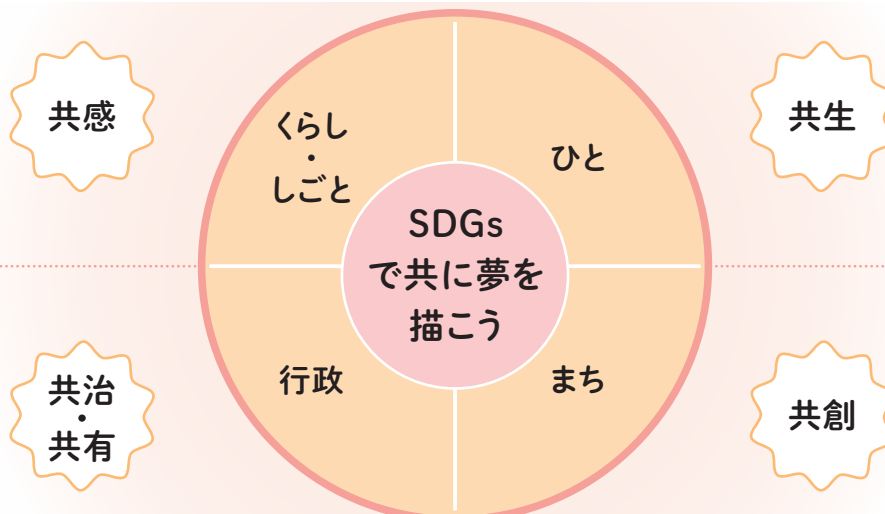
この将来像はどのような経緯でできたんですか？

第5次高砂市総合計画を作る時に、2030年に高砂市がどうなってほしいか市民の皆さんから意見を聞いてできました！



## 第5次高砂市総合計画の4つの目標

高砂市では目指すまちの姿にするために4つの目標を立てています！  
目標は、「ひと」、「まち」、「くらし・しごと」、「行政」の4つの視点に立って作られています。



基本目標

1

## 育み、認め合い、元気に生きるまち【共生】

すべての人が希望を持ちながら笑顔で健やかに育ち、  
すべての人がそれぞれの個性を認め合い、思いやり、  
健康に元気に生きていく地域を共につくりましょう



### 政策

- 1-1 みんなが子どもを育てるまち【子ども支援政策】
- 1-2 子どもが学ぶ力を育むまち【教育政策】
- 1-3 個人が尊重し合い、安心して平和に暮らすまち【人権政策】
- 1-4 地域で自立を支え合い、つながり合うまち【福祉政策】
- 1-5 健康を維持し、医療サービスを安心して受けられるまち【健康・医療政策】

基本目標

2

## 地域の魅力を共に創る、活力あるまち【共創】

行ってみたいワクワクする魅力ある場所に行くことができ、  
活力あるイキイキとした日常を安心して暮らせる、  
住みたいまちを共に考え、つくりました



### 政策

- 2-1 住民が望む、暮らしに良好な住環境のまち【まちづくり政策】
- 2-2 公共交通が暮らしの利便性を向上させるまち【公共交通政策】
- 2-3 資源を活かした特色ある産業、暮らしを支える産業があるまち【産業政策】
- 2-4 環境にやさしい暮らしがあるまち【環境政策】
- 2-5 犯罪・事故・災害から市民を守るまち【防犯・消防・防災政策】

基本目標

3

## 楽しく、つながり合い、活躍するまち【共感】

誰かを思いやり、つながりを大切に、  
誰もが楽しく笑顔でイキイキと活躍し、  
未来にワクワク、夢を感じるまちを共につくりましょう



### 政策

- 3-1 誰もが社会に参加し、その人らしく活躍するまち【活躍・労働政策】
- 3-2 まちを考え、行動する市民活動があるまち【市民活動政策】
- 3-3 愛着と誇りを感じるまち【移住・定住、関係人口政策】
- 3-4 豊かな生きがいとつながりを感じるまち【文化・スポーツ政策】

基本目標

4

## もっと行政が寄り添うまち【共治・共有】

市民の共有する財産でもある市役所職員や施設が、  
高砂市の将来像の実現に向けて、  
もっと効果的に機能するよう、共に取り組みましょう



### 政策

- 4-1 市民が求める能力を持つ人材が育つまち【職員育成政策】
- 4-2 つかいたくなる公共施設が気持ちよく利用できるまち【公共施設政策】
- 4-3 情報の公開と活用が進み、市民サービスが向上するまち【情報政策】
- 4-4 人口減少に対応する公正な行財政運営をするまち【行財政運営政策】



## これまでの取組とこれからの方向性



前期基本計画と後期基本計画の取組は何が違いますか？

前期基本計画では、人口減少対策を中心に様々な取組を進めてきました。しかし、全国的に人口減少は進んでいるのが現状です。これを時代の変化と捉えて、人口減少に適応していくことが大切だと考えています。



後期基本計画では、人口減少対策を中心にするのではなく、市民の皆さんが幸せに住み続けることができるまちを目指し、「幸福度の向上」を計画の大きな柱に位置付けました！



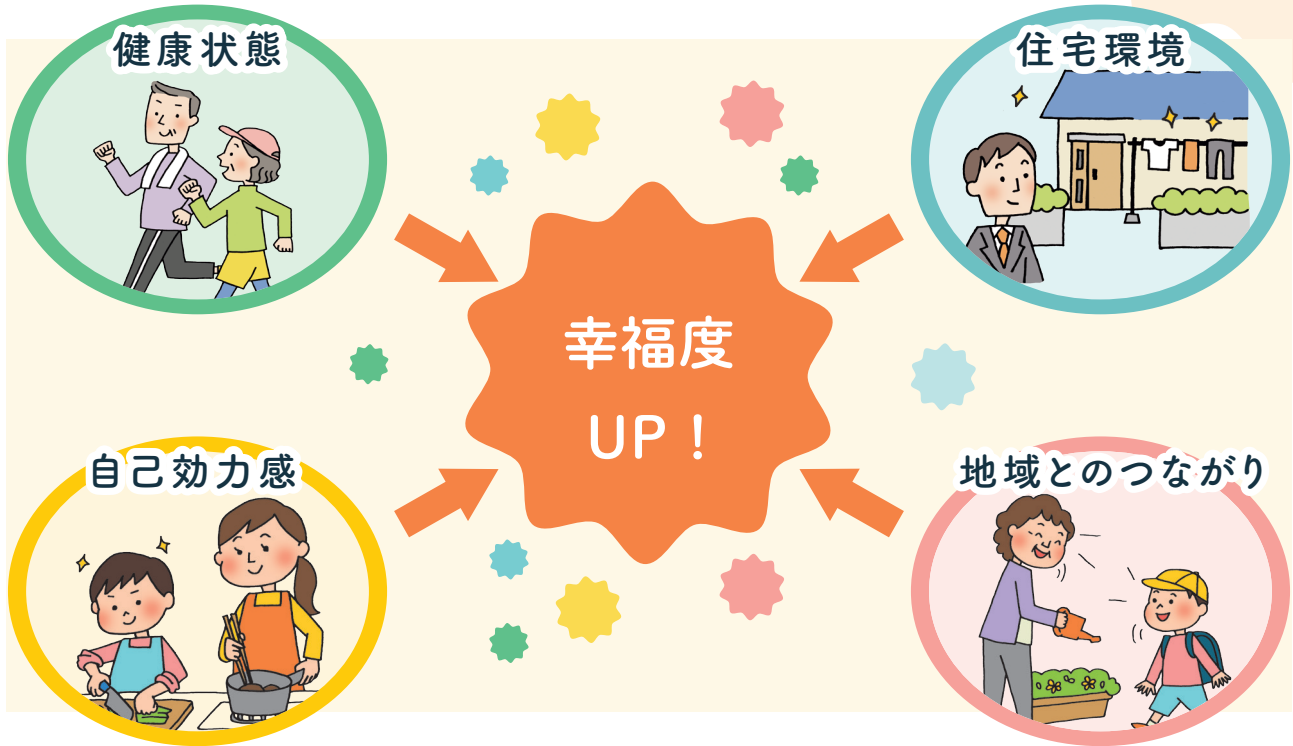
前期基本計画と後期基本計画で取り組むことが違っているんですね！ところで、この幸福とは、どんなことを言っているのでしょうか？

高砂市では、市民一人ひとり自分らしく暮らし、日常生活の中に満足感と安心感を得られる状態のことを「幸福」と考えています！



後期基本計画は、特に市民の幸せが重要、という視点に立った計画なんですね！市民の皆さんが幸せだと思うことは、住み続けるためにも大切です！





施策の推進を後押し



施策の認知度



SDGsの取組を  
実施している人の割合



重点施策	内容	関連政策
健康状態	健康はすべての市民生活の基礎となり、自分らしく生きるための土台です。身体やこころなど、市民の一人ひとりの健康を支える施策に取り組みます。	(政策1-3) 人権政策 (政策1-4) 福祉政策 (政策1-5) 健康・医療政策 (政策2-5) 防犯・消防・防災政策 (政策3-2) 市民活動政策 (政策3-4) 文化・スポーツ政策
住宅環境	住まいは市民生活の拠点であり、安心して暮らす基盤です。住む場所、交通や生活の利便性、快適さ、安全性など、誰もが安心して住み続けたいと思える施策に取り組みます。	(政策2-1) まちづくり政策 (政策2-2) 公共交通政策 (政策2-3) 産業政策 (政策2-4) 環境政策 (政策2-5) 防犯・消防・防災政策 (政策3-1) 活躍・労働政策
自己効力感	自分ならできる。きつとうまくいく。という気持ちを「自己効力感」と言い、「自分らしい人生」を切り開いて生きていく力につながります。子どもから大人まで様々な学びや成長の機会を充実させる施策に取り組みます。	(政策1-1) 子ども支援政策 (政策1-2) 教育政策 (政策3-2) 市民活動政策 (政策3-4) 文化・スポーツ政策
地域とのつながり	高砂市は「地域とのつながり」と幸福度の関連性が全国平均よりも高くなっています。人と人、人と地域がつながり合い、支え合う、高砂ならではの地域力を高め、「地域とのつながり」を実感できる施策に取り組みます。	(政策3-2) 市民活動政策 (政策3-3) 移住・定住、関係人口政策 (政策3-4) 文化・スポーツ政策 (政策4-3) 情報政策



市民の皆さんが幸福を感じるために、どのようなことに取り組んでいくのですか？

アンケート調査の結果から「健康状態」「住宅環境」「自己効力感」「地域とのつながり」の4つの要素が幸福度の向上に影響していると分析しました。4つの要素に関連する施策を進め、その後押しとして、施策をより多くの方に知っていただくとともに、協働につながるSDGsに取り組む人の割合を増やしていきます。



それらの取組が進むことで、高砂市はどのように変わっていくのでしょうか。

幸福度の向上に取り組むことで、人口減少の抑制や高砂市が住みやすいと感じる人の割合が増えることが期待できます。



なるほど！幸福度を高めることが、私たちの暮らしやすさの実感や、まちの未来にもつながっていくのですね。今以上に素敵な高砂市になることを楽しみにしています！



第5次高砂市総合計画 後期計画基本計画 ～概要版～

発行：令和8年3月

発行者：高砂市 〒676-8501 兵庫県高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号